

(知識等習得コース)

## 委託訓練カリキュラム

訓練の種類別 (該当する項目は「✓」印)		資格の取得をめざす訓練		デジタル職場実習又は 職場見学等を実施する訓練	
訓練科名	デジタル化推進人材育成科(4か月)		就職先の 職務・仕事	IT事務、IT営業、社内SE、 デジタルマーケティング	
訓練期間(定員)	4か月(20人)				
訓練受講生の条件	文字入力ができ、Word、Excel等の基本的なパソコン操作ができる。 (Word、Excel等を用いた文書や表作成等)				
訓練目標 (仕上がり像)	ITパスポート程度の知識の習得を前提に、自社の課題を解決するためにどのようなシステムを導入するのか検討したり、ITベンダーなどと調整し、自社に適切なシステムを導入するなど、企業のデジタル化を推進する実務を担う知識・技能を習得する。				
訓練概要	現代のビジネスに必須となる情報処理技術(IT、DX知識及びPC活用方法)を学び、それら技術を最大限に活かすために必要なコミュニケーションスキル、問題解決能力やマーケティングに関する知識などを習得し、社内外へのIT課題やDX化の促進や提案等、様々な業種や業界で重宝されるデジタル人材を養成する【DSS対応】				
訓練修了後に 受験できる関連資格 ※受験料別途自己負担	名称(ITパスポート)	)認定機関(IPA 独立行政法人情報処理推進機構)			
	名称(AI検定)	)認定機関(一般社団法人日本ビジネスAI検定協会)			
	名称(G検定)	)認定機関(日本ディープラーニング協会)			
訓練 内容	DSS	科目	科目の内容	時間	
		安全衛生	VDT作業とVDT症候群、対策、対処、その他の安全衛生	3	
		働くことの基本ルール	IT業界で働く上での労働法、基礎知識、派遣と準委任、委託の違い	3	
		現代ITビジネス概論	現代のITビジネス、IT歴史と遍歴、最新のIT業界トレンド、業界分析、ケーススタディ、企業研究	30	
	○	マーケティング、 システム戦略基礎	マーケティングの定義、消費者行動と行動心理学、デジタルマーケティング、データ分析、フレームワーク	36	
	○	マネジメント基礎	プロジェクト管理方法、システム開発の流れ、システム概要や監査	36	
	○	情報セキュリティ基礎	情報セキュリティの定義、最新マルチウェア、ケーススタディ	30	
	○	ITスキル基礎	office(Excel、Word、PowerPoint)での資料作成、OSS(オートソースソフトウェア)利活用、chatGPT、Bardの業務としての利用方法、プロンプト作成	84	
	○	DXスキル基礎	RPA、機械学習、代表的な機能 導入効果、業務プロセスの自動化	90	
	○	マーケティング、 データ活用基礎	マーケティングの定義、消費者行動と行動心理学、デジタルマーケティング、データ分析、フレームワーク	48	
		テレワーク実践	リモートワークの際に必要なツール(Zoom、Slack、Teams)の利用方法、実践演習	6	
		就職支援	ジョブカード作成支援、応募書類作成支援、面接指導	12	
		就職相談	業界ニーズ、企業選択方法、キャリアデザイン、内定について	6	
		ビジネスマナー	ビジネスマナー、問題解決スキル、プレゼンテーション	6	
	コミュニケーションスキル	傾聴力、言語力、文章力、ロールプレイング、マネージメント、ロジカルシンキング、クレーム対応	42		
訓練時間総合計				432 時間	
学科	138 時間	実技	228 時間	就職支援	66 時間

※DSS(デジタルスキル標準):「DX推進スキル標準」に沿った学習項目を含む

【訓練実施施設名】

キャルITカレッジ 大阪校

【所在地】

〒542-0082

大阪府中央区島之内1丁目4番7号3階

【電話番号】

06-6281-0650

【最寄り駅】

Osaka Metro 長堀鶴見緑地線 松屋町駅(徒歩 5分・距離 0.5km)

Osaka Metro 堺筋線 長堀橋駅(徒歩 5分・距離 0.5km)

【最寄り駅からの地図】

